



発行 本庄高校同窓会  
会長 岡 祐 孝  
事務所 本庄市銀座3-5-8  
岡 病院 内

# ごあいさつ

同窓会会長 岡 祐 孝



謹賀新年

明けましてお目出度うございます。会員の皆様には御機嫌よく新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

母校創立七十周年記念の諸事業も皆様方のお力添えにより無事完了することが出来ました。心より厚くお礼申し上げます。

今後共なお一層のご協力の程お願い申し上げます。

さて母校は、略、十年毎に創立記念祝典を開催し、その都度記念誌を発行してまいりました。

七十周年記念誌発刊の意義と目的は、大先輩諸兄がお元氣なうちに緒々の思い出と足

跡を後世に残して置きたかったからであります。

大正十年頃迄の教育環境は、まことに粗末で、県北に公立中学校は一校も無く、向学心に燃える郡内の裕福な家庭に育った子弟は、多大の困難を克服して県立熊谷中学校や群馬県立藤岡中学校へ通学したのが実状でした。

従って、幸いにも大正十一年千載一遇の好機に恵まれて、母校本庄中学に入學を許可された生徒達は、競って勉學に精魂を傾け切磋琢磨し合ったのであります。

そのため、黎明期の本中には優秀な人材が続出し、県下ナンバースクールの雄浦中同様一流大学への進學率も常に上位にランクされておりました。七十周年記念誌に投稿された諸先輩の珠玉の原稿を一通読下されば、其の間の事情はご理解頂けると存じます。



校長 坂本 博

## 「大いなる夢を抱いて」

会員の皆様には平成六年の新春をお元氣にて迎えられたことと存じ、お喜び申し上げます。

一昨年は皆様の絶大なご協力により、創立七十周年記念事業が遂行され、その一環として県下でも有数の立派に整備された食堂が完成しました。お蔭様で生徒は恵まれた施設を活用して、楽しく高校生

## ◆主な経過◆

- 5年4月 母校入学式に出席
- 5月 岡部支部総会に母校校長と共に出席
- 6月(1)同窓会会報17発行
- (2)平成5年度通常総会開催
- 7月 創立70周年事業収支報告書を発送
- 9月 母校柏樹祭に出席
- 11月 中高連絡会開催
- 12月 年賀状発送

## スローガン

1. 名誉ある歴史と伝統に輝く母校を愛し母校の発展に寄与しよう。
1. 本高同窓会の旗の下に結集し、地域に香り高い文化の花を咲かせよう。
1. 人間関係を大切にし、会員相互間に親睦の輪を拓けよう。
1. 組織を整備強化し、機能的な連絡網を拡充して、同窓会の活性化を図ろう。
1. 建学の精神を尊重し、後輩の指導育成に努めよう。

## ▼新年懇親会

日時 二月五日(土) 四時半  
場所 本庄市 五州園  
会費 三、〇〇〇円  
記念音楽会 「春の海」他  
箏曲フルート二重奏  
箏曲奏者 下野戸亜弓  
(本高三十四回卒業生大卒)  
フルート奏者 萩原順子  
(本高三十九回卒業生大卒)

## ▼平成六年度総会

日時 六月二十六日(日) 三時  
場所 埼玉ランドホテル本庄  
総会、記念音楽会、懇親会  
懇親会費 三、〇〇〇円

青年時代の鍛錬、とりわけスポーツや文化活動における訓練や仲間づくりは無形のおおきな財産となります。部活動にも汗を流し、仲間と苦楽を共にして豊かな人間性を育み、骨太な暖かみのある高校生に成長するよう願っています。

夢を抱いているうちは、いつでも青春だといえます。人生五十年時代から八十年代に移した現在、夢を実現させる道筋は多様で、また長丁場であります。「石の上にも3年」、「苦節十年」といいますが、あせらず、弛まず精進し、美しい花を咲かせて欲しいものです。

# 終世の憩の場

## 「柏友会」を結成

本高14回卒 加藤玄静

(本庄市自治会連合会長)



丁度卒業して二十年目の年、全体同窓会らしいものを開催したのできっかけで、「柏友会」と称し結成。

『運筆雲に輝くところ 浅間』は気高く赤城は深し」と校歌を歌い、早いもので卒業して三十二年経ちました。

当時は松林に囲まれ、シンボルの木造第一校舎、第二第三の校舎、雨天体操場と古いプール、第一第二の運動場、新しく建てられた体育館等が教育環境でありましたが、今では面目一新されました。

地元本庄に住んでいるので卒業してから母校を覗く機会が多いが、今では懐かしい建物は大半が取り壊され、僅かに校庭位が残っている。

余りにも教育環境が変わり、その上当然ではあるが教職員の方々もすべて変わってしまった、写真と記憶だけが思い出であり、整備される事は喜ばしいが、反面一寸残念でもあります。

私は高校第十四回卒業生であり、学年全体で仲間づかりを致しました。

本年平成六年は全員が五十歳になります。早い人は孫の誕生話に花が咲くだろうし、独身貴族を楽しんでいる人もいるだろうが、面白いもので昔話になると、誰もが今を忘れ高校生当時に逆戻りをし、無邪気な姿になる。本日に同窓会とは良いものであり、終世最大の憩の場です。

しかし一方では母校の事が気掛かりで、入試・進学・就職の情報や、スポーツ・文化の新聞記事について目がいってしまいが、……。

残念ながらスポーツは全国レベルに届かず、入試も現役は芳しくなく、もっと頑張れ

## 本校のPTA活動について

PTA会長

本高20回卒 増川和夫



北風が肌をさす季節となりましたが、同窓会員の皆様には増々御健勝の事と存じ上げます。昨年度は同窓会長様始め皆様の御指導御協力の元に合宿棟及び食堂の施設改善の運びとなりました。おかげ様で生徒はとても便利に使用し

と叫んでしまいたくなる。野球なら甲子園、ラグビーなら花園へ、フィールド競技なら国立競技場へと、応援にいつてみたいものであり、時にはその様な話で、他校出身の友達と言いつつしてしまう事がしばしばあります。OBとはそういうものであり、一度は記念事業以外のことで寄附を納めたい。何時も他校の事で友達付き合い合いの中で協賛金を払っているの、その友人から寄附を頂いてみたい気持ちで一杯。現役の皆さん、私たちの望みを叶えて欲しい。『ああ我等の本庄、我等の高校』と声高らかに歌いたい。

回指導者研修会、十一月県高P連北部支部第二回指導者研修会、十二月県高P連第二回指導者専門委員会等に本部役員の下参加し特に本年は進路指導発表担当校として指導者研修会において校長、教頭先生のご助力を得て無事発表校としての大役を済ませてまいりました。校内事業としては四月入学式、正副会長、新旧理事会、五月PTA、後援会総会、第一回理事会(各種委員会発足活動開始)六月総務、新聞、進路、社会委員会開催、公費名簿の校止、七月本部役員暑気払い(校長先生大いに歌う)。社会、進路、生活委員会開催、PTA新聞「かしわ」発行、八月各地区懇談会(多数の先生方に各地区の会場に出席してもらい保護者の質疑に回答してもらいました)、PTA後援会校内親善地区対抗ソフトボール大会(激戦の末四地区が優勝)夏季研修旅行(バス三台で高峰高原池ノ平を見学)七夕祭り夜間パトロール、九月総務委員会、進路講演会(聖徳大学広報課長西村建紀先生より子供の進路における親の役割について講演してもらいました)。第二回理事会、柏樹祭参加(会員の皆様から多数の作品を出品していただき、文化祭における生徒の様子も観察してもらいました)。第

十一会児玉郡市県立高校PTA親善ソフトボール大会(本校準優勝)十月、二学年新聞委員会、十一月定通授業参観、PTA忘年会、正副支部長会において今年度事業の総括と校内トイレの改善を要望しこれを受理していただきました。十二月PTA新聞発行。以上ご報告申し上げます。これからの残る月日を本部役員一同本校発展の為側面から努力いたしますので同窓会員の皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

## 図書寄贈を!

「蜂の殺意」

本高14回卒関口ふさ著。群馬県生れ。第八回サントリーミステリー大賞読者賞受賞。山村正夫氏の「エンタテインメント教室」で学び、著書に「黒バラ荘殺人事件」「2時間7分の身代金」「青いスボルティフ」「エゴンシーレの女」最新作「ゴッホ呪われた肖像」

「三くだり半と縁切寺」本高12回卒高木 侃著。ソウル生れ。中央大学法学部、同大学院卒。現在関東短期大学教授、著書に「縁切寺満徳寺の研究」「三くだり半」「江戸の離婚と女性たち」「明治前期身分法大全」など。

同窓生の著書寄贈を求めます。



# 母校近況

## 学校行事 部活の取組



教頭 飯島輝雄

今回は最近の本校の学校行事および部活動について報告致します。

一、学校行事について

本校の学校行事は、柏樹祭

やマラソン大会のように内容は多少変わっても伝統のある

学校行事がほとんどです。主

な行事を四月から順をおって

紹介致します。

(1)三者面談

六月十四日(月)から十八

日(金)

進路指導を中心に学校、保

護者、生徒の相互理解を図っ

ている。

(2)柏樹祭

○体育の部

九月二十一日(火)

競技種目を多く取入れ九

ロック対抗で行われた。

○文化の部

九月二十五日(土)二十六

日(日)

クラス参加が多く内容も模

擬店が主流で縁日のようなで

る。こうした中でも文化部の

素晴らしい発表も目についた。

(3)修学旅行

十一月三日(水)から七日

(日)

広島、岡山、京都方面で今

年度の特徴は大幅に班別自由

見学を取入れ、二日目の広島

から四日目の京都までの三日

間を自由見学とした。

(4)芸術観賞

十一月二十二日(月)

演劇観賞、劇団青雲による

「拝啓、霧の一座さま」を本

庄文化会館で観賞、好評であっ

た。

(5)マラソン大会

二月中旬に予定

つぎに部活動紹介ですが、

今回は運動部で卓球部、文化

部で社会科研究部の取組を紹介

します。

### 卓球部

#### 痛恨の一打

川田昭夫

平成五年二月に行われた埼玉県高校新人大会で、久しぶりに男子学校対抗で準決勝に進出し、古豪復活と騒がれたが、五月の関東大会予選では、

### 社会科研究部

中嶋信彰

第三シードに推薦されながら惜敗した。このことは、本高卓球部十五年の監督生活の中でも、最も悔いの残る出来事であった。セットオール十二対十九から、ドライブ&スマッシュがよく決まり、ジュースまで挽回したのだが、正念場のレシーブミスによって関東大会出場を逃してしまった。

選手は、私のサイン通りショットサーブを積極的に払って勝負にでたのであるが、わずかに一センチサイドラインから外れてしまった。この一球は、日頃の私の指導不足を象徴するものであっただけに、痛恨の涙を禁じ得なかった。自責の念いかんともしがたく、試合後部員全員に深く詫びてはみたものの、その程度で償えるものではない。今は、敗戦を教訓にして、再起をもつて報いる他はないと思っている。

女子は、男子と同様県大会の常連であるが、県のベスト十六にとどまり、上位私立八校の前に足踏み状態である。

来年度は、日本一のレベルにある埼玉卓球界の強豪の一角を崩し、かつて関東を制した名門本庄高校卓球部の復活を現実のものにすべく、全力を傾けたいと、監督・部員一同心に期している。

社会科研究部は一時休部状態にありましたが、三年前に再開以来熱心な活動を行っています。活動内容は主に見玉郡を中心とした県北地域の歴史・民俗についての調査・研究ですが、学生にありがちな参考資料をまとめるだけといった活動ではなく、まだ誰も手をつけていない新たな分野を対象とすることを主眼としております。

現在、県北地域に盛んに行われていた富士山、御嶽山に対する信仰を取り上げ、既に三冊の報告書を発行しております。この報告書は県立図書館をはじめ各種研究機関に所蔵され好評を博しております。また、机上の研究にとどまらず、各地へのフィールドワークや富士山登山などを行い、実践的な活動を行っております。



# 終身会費納入についてお願い

親愛なる同窓生の皆様、私達は母校への寄与貢献と会員相互の親睦向上を念願に努力しておりますが主たる基礎財源は終身会費（壹万円）を主としていたします。

未納の方の御協力をお願い申し上げます。次第です。終身会費ご納入の際には左記口座にご入金下さい。郵便局振り込み口座番号 東京三十一八七〇二〇

## 本高同窓会役員一同

### 終身会費納入者芳名（卒年別）

平成5・4・1・12・31

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 中1 朝比奈富寿、島田三郎   | 中17 設楽昌吉、渡辺順一郎   |
| 中2 岩田嘉幸         | 中18 久米実、桑原信一     |
| 中3 小林常治         | 中19 青木善一、佐藤昇一、   |
| 中5 田島弥太郎、徳世武夫   | 中20 吉田条雄、加藤靖、    |
| 中8 境野寛治         | 中21 染野孝吉、高柳茂夫、日向 |
| 中9 須賀通夫         | 中22 高柳守男         |
| 中10 岩崎憲国、清水収平、  | 中23 新井幸三、出浦重昭、   |
| 青木雅雄            | 中24 久保田幸幸        |
| 中11 小林丹寿、鈴木賢次、  |                  |
| 田島一夫、高田幸雄       |                  |
| 中12 田村邦太郎       |                  |
| 中13 飯塚 暁、金井千秋、  |                  |
| 佐藤周一郎、杉田育一、村    |                  |
| 松栄一             |                  |
| 中14 新村宇門、貫井清英   |                  |
| 中15 安斎謙三、田部井定次  |                  |
| 郎、矢代 正          |                  |
| 中16 川端春夫、河野平三郎、 |                  |

- |               |               |         |          |               |         |          |         |               |          |                 |                |               |                |           |           |                 |                  |           |          |                |                |                  |        |                |           |            |          |                 |                |                |                |                  |                  |        |                |                  |
|---------------|---------------|---------|----------|---------------|---------|----------|---------|---------------|----------|-----------------|----------------|---------------|----------------|-----------|-----------|-----------------|------------------|-----------|----------|----------------|----------------|------------------|--------|----------------|-----------|------------|----------|-----------------|----------------|----------------|----------------|------------------|------------------|--------|----------------|------------------|
| 併1 大野秀領、柴崎輝雄、 | 併2 阪上安治、田中 弘、 | 併3 矢部幸久 | 併4 朝比奈 信 | 併5 小林クニ、大沢せん、 | 併6 神尾久子 | 併7 増田タツエ | 併8 金井富子 | 併9 加嶋伊勢子、山本コヲ | 併10 鈴木和子 | 併11 阿佐美 文、杉山ミツ、 | 併12 杉谷茂子、田村文代、 | 併13 好、山口清子、境野 | 併14 吉原ハルエ、新井幸子 | 併15 藤田つね子 | 併16 長谷川幸得 | 併17 織茂敏子、森下美代子、 | 併18 田村ひさ、武正クラ、植木 | 併19 富丘千鶴子 | 併20 富田妙孝 | 併21 小久保和子、加藤麗子 | 併22 金井和代、中原富子、 | 併23 馬場澄江、早野敏子、岡村 | 併24 豊子 | 併25 武正ウメ、高田達子、 | 併26 西尾美代子 | 併27 長谷美千鶴子 | 併28 中村十一 | 併29 齊藤 隆、染野正昂朗、 | 併30 野口八九重、渡辺 淳 | 併31 石川 正志、柳沢伸夫 | 併32 岩崎和悦、真木器子、 | 併33 志塚智恵子、浅見君子、前 | 併34 島恵美子、菅野恵美子、林 | 併35 恒子 | 併36 石井利一、木村英夫、 | 併37 駒澤きよ子、桜沢生司、渡 |
|---------------|---------------|---------|----------|---------------|---------|----------|---------|---------------|----------|-----------------|----------------|---------------|----------------|-----------|-----------|-----------------|------------------|-----------|----------|----------------|----------------|------------------|--------|----------------|-----------|------------|----------|-----------------|----------------|----------------|----------------|------------------|------------------|--------|----------------|------------------|

### ◆御注意！

最近また「埼玉県立本庄高等  
学校職業別同窓名簿」なるもの  
が発刊され問題になってお  
ります。これは同窓会とは一  
切関係がありません。会員の  
皆様にはこのような類いの勧  
誘の際にはよく発行先等をお  
確かめの上、対処下さいまし  
ようくれぐれもお願ひ申し上  
げます。

### ◆連絡

会則第二十一条にも明記して  
ありますように会員の皆様には  
身上住所等に異動が生じた  
場合には速やかに本会事務局  
へ一報願ひます。

### ◆本部役員

- |            |             |               |             |              |              |             |             |                 |             |            |            |             |              |            |               |
|------------|-------------|---------------|-------------|--------------|--------------|-------------|-------------|-----------------|-------------|------------|------------|-------------|--------------|------------|---------------|
| 会長 岡 祐孝 中9 | 副会長 立川大作 中9 | 副会長 竹並栄一郎 併中2 | 副会長 吉田建治 高2 | 副会長 清水 實 中19 | 副会長 小林 晶 高12 | 副会長 高木敏子 女8 | 副会長 塚越寿衛 高2 | 副会長(教頭)飯島輝雄 高11 | 副会長(教頭)小横俊夫 | 会計 戸谷全克 高1 | 会計 江原清吉 高4 | 監事 斎藤淑人 高10 | 監事 内野ヨシエ 女16 | 顧問 塩原英雄 中2 | 顧問(校長)坂本 博 高7 |
|------------|-------------|---------------|-------------|--------------|--------------|-------------|-------------|-----------------|-------------|------------|------------|-------------|--------------|------------|---------------|

### ◆支部役員

- |               |              |               |             |                |               |              |               |                 |              |               |               |             |              |            |               |               |              |              |               |               |               |              |              |              |               |               |               |               |              |                |               |               |               |
|---------------|--------------|---------------|-------------|----------------|---------------|--------------|---------------|-----------------|--------------|---------------|---------------|-------------|--------------|------------|---------------|---------------|--------------|--------------|---------------|---------------|---------------|--------------|--------------|--------------|---------------|---------------|---------------|---------------|--------------|----------------|---------------|---------------|---------------|
| 宮 本 栗村 龍男 中16 | 泉 町 竹並栄一郎併中2 | 仲 町 中田 脩一 中19 | 上 町 境野 登 高2 | 七 軒 町 町田 一徳 高5 | 本 町 鈴木 清司 中21 | 台 町 松本 敬一 中1 | 照 若 飯野 利衛 中19 | 南 本 町 村田敬次郎 中22 | 未 広 野枝 直治 高5 | 諏 訪 井上 昌幸 中22 | 朝 日 町 内藤 明 高3 | 藤 田 荻野 清 中8 | 仁 手 福島 好正 高3 | 旭 戸塚 泰和 中3 | 北 泉 門倉 義久 中11 | 今 井 岡芹鶴五郎 中10 | 児 玉 吉田 建治 高2 | 美 里 春山 一三 高3 | 神 川 金井 久直 中22 | 神 泉 新井 從信 中15 | 上 里 荒井富次雄 中11 | 岡 部 茂木 肇 中14 | 寄 居 朝比奈利雄 中9 | 深 谷 清水 實 中19 | 熊 谷 西村 茂雄 中17 | 県庁東南 中居 武夫 高5 | 伊勢崎 吉澤 唯志 高11 | 新 町 山口 仁一 中14 | 東 京 富田 三郎 中4 | 本庄市役所 小林 晶 高12 | エーザイ 常木 茂司 高5 | 沖電気 村岡 徳英 高15 | 郡市教職員 福島 巖 高8 |
|---------------|--------------|---------------|-------------|----------------|---------------|--------------|---------------|-----------------|--------------|---------------|---------------|-------------|--------------|------------|---------------|---------------|--------------|--------------|---------------|---------------|---------------|--------------|--------------|--------------|---------------|---------------|---------------|---------------|--------------|----------------|---------------|---------------|---------------|